

医療機関等との透明性に関する指針

2013年9月1日

1. 当社の姿勢

当社は、カールツァイスグローバルグループの一員としてZeiss行動規範に従い、かねてより法的小および倫理的規範に沿っていないビジネス行動を認めておりません。

日本国内においても当該行動規範の他、日本医療機器産業連合会（医機連）の会員企業として医機連の定める「倫理綱領」、「企業行動憲章」、「医療機器業プロモーションコード」及び医療機器業公正取引協議会が定める「医療機器業公正競争規約」とその精神に従い今後とも高い倫理性を担保した企業活動を行ってまいります。本件につき広く理解を得ることを目的として、医機連の定める「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に従い当社の資金提供の情報を公開いたします。

2. 公開時期、公開方法

平成25年度分（2013年度分）を平成26年度（2014年度）から当社ウェブページにて公開いたします。

3. 公開対象

当社が公開対象とする費用は以下の項目です。

A. 研究費開発費等

公的規制のもとで実施される各種試験、報告、調査等（臨床試験、治験、製造販売後臨床試験、不具合・感染症症例報告、製造販売後調査等）及び企業が独自に行う調査等の費用が含まれる

・ 共同研究費	年間の総額
・ 委託研究費	年間の総額
・ 臨床試験費	年間の総額
・ 製造販売後臨床試験費	年間の総額
・ 不具合・感染症症例報告費	年間の総額
・ 製造販売後調査費	年間の総額

B. 学術研究助成費

医療技術の学術振興や研究助成を目的として行われる奨学寄附金、一般寄附金、および学会等の会合開催を支援するための学会寄附金、学会共催費が含まれる

・ 奨学寄附金	〇〇大学〇〇教室	: 〇〇件〇〇円
・ 一般寄附金	〇〇大学(〇〇財団)	: 〇〇件〇〇円
・ 学会寄附金	第〇回〇〇学会(〇〇地方会・〇〇研究会)	: 〇〇円
・ 学会共催費	第〇回〇〇学会 〇〇セミナー	: 〇〇円

C. 原稿執筆料等

自社医療機器の適正使用等に関する情報提供のための講演や原稿執筆、コンサルティング等業務委託に関する費用が含まれる

・ 講師謝金	〇〇大学(〇〇病院)〇〇科〇〇教授(部長)	: 〇〇件〇〇円
・ 原稿執筆料・監修料	〇〇大学(〇〇病院)〇〇科〇〇教授(部長)	: 〇〇件〇〇円
・ コンサルティング等業務委託費	〇〇大学(〇〇病院)〇〇科〇〇教授(部長)	: 〇〇件〇〇円

D. 情報提供関連費

医療関係者に対する自社医療機器の適正使用、安全使用の為に必要な講演会、模擬実技指導、説明会等の費用が含まれる

・ 講演会費	年間の件数・総額
・ 説明会費	年間の件数・総額
・ 医学・医療工学関連文献等提供費	年間の総額

E. その他の費用

社会的儀礼としての接遇等の費用

・ 接遇等費用	年間の総額
---------	-------

カールツァイスメディテック株式会社
代表取締役 ロルフ・バイヤスドルファー